

IIXIL

INAX

保証書付

集合住宅用

ユニットバスルーム

BP- 1216TAZE,TBZE,SBZE
1116TAZE,TBZE2,SBZE2

BH- 1216SBWE2
1116SBWE2
1115SBWE2
1014SBWE2

BLP- 1216TAZE,TBZE
1116TAZE,TBZE2

BLH- 1216SBWE2
1116SBWE2
1115SBWE2
1014SBWE2

取扱説明書

この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

このユニットバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

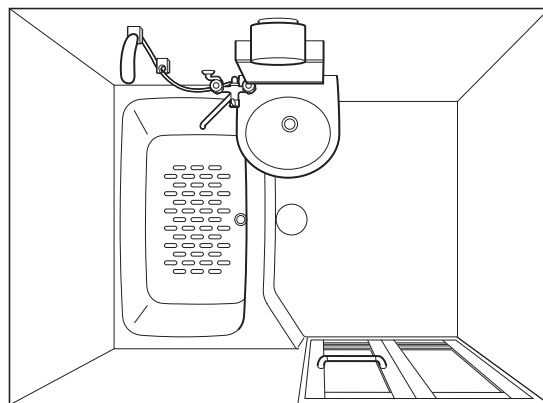
この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※ この取扱説明書と水栓、機器類の取扱説明書は、必要に応じてすぐ取り出せるところに保管してください。

※ 転居される場合、次に入居される方に、この取扱説明書をお渡しください。

取付業者の皆様へ

この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。



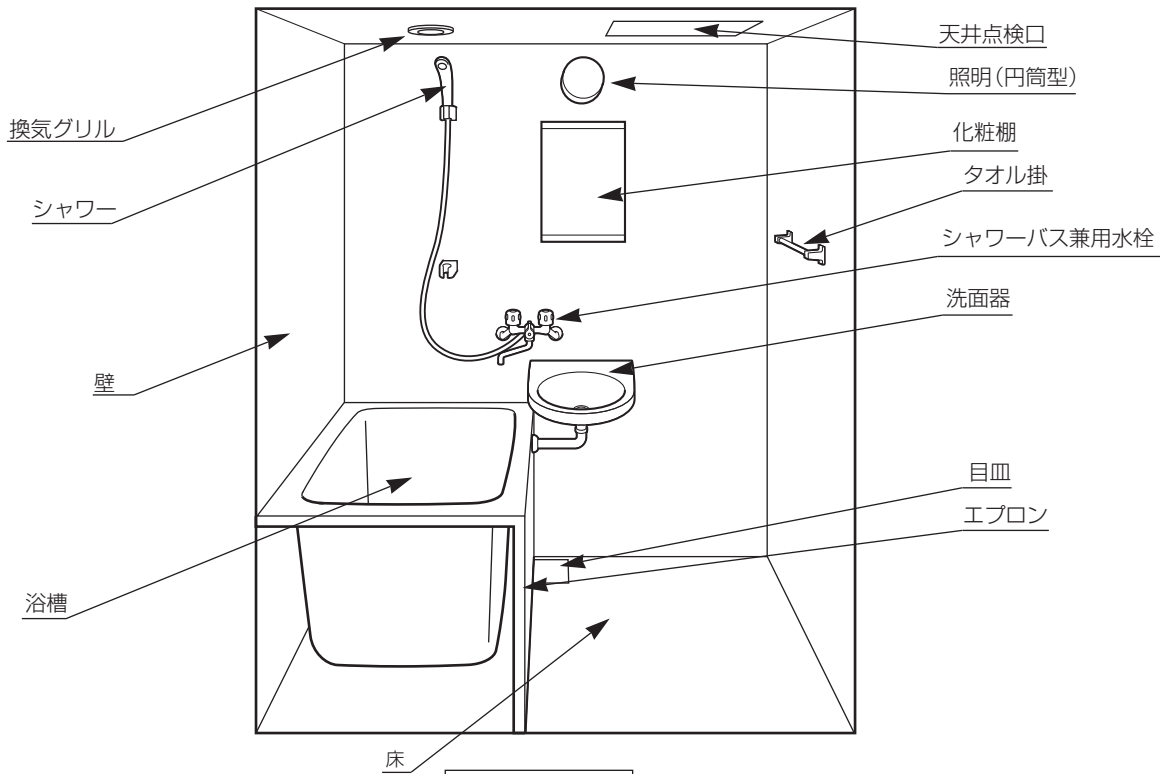
も く じ

各部のなまえ	1	
安全上のご注意（必ずお守りください）	6	
使用時のご注意	10	
ご使用方法		
排水栓について	14	
水栓について	14	
ドアの施錠・解錠と取外し方	20	
換気扇の使い方	22	
オープン機能	ランドリーパイプの取付け方	22
	風呂フタフックの使い方	23
	換気乾燥暖房機の使い方	24
	除菌イオン換気乾燥暖房機の使い方	25
	シャワースライドバーの使い方	26
お手入れ方法		
入浴後のお手入れ	27	
日頃のお手入れ	27	
念入りなお手入れ	31	
長くお使いいただくために		
シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら	33	
照明用ランプの交換	35	
交換部品のご案内	37	
冬期凍結の恐れがある場合	39	
故障かな？と思ったら	42	
アフターサービスについて	43	
品番を調べる	46	
廃棄について	47	
保証書	48	

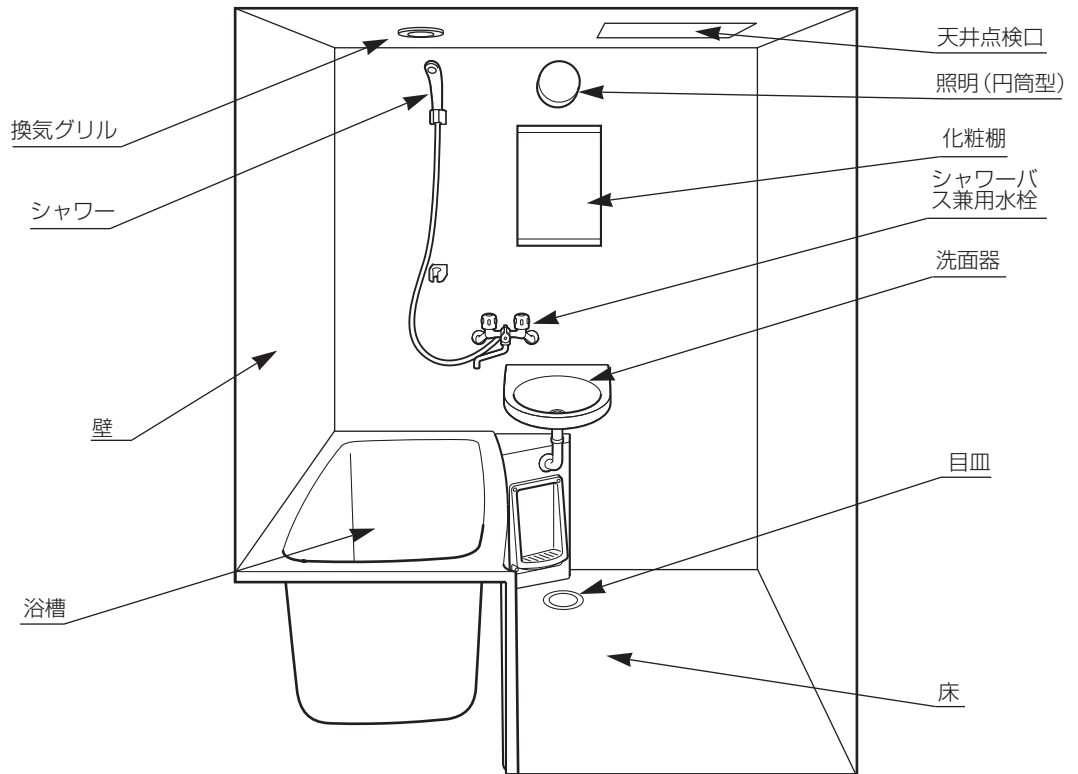
各部のなまえ

各部のなまえ

BLPタイプ

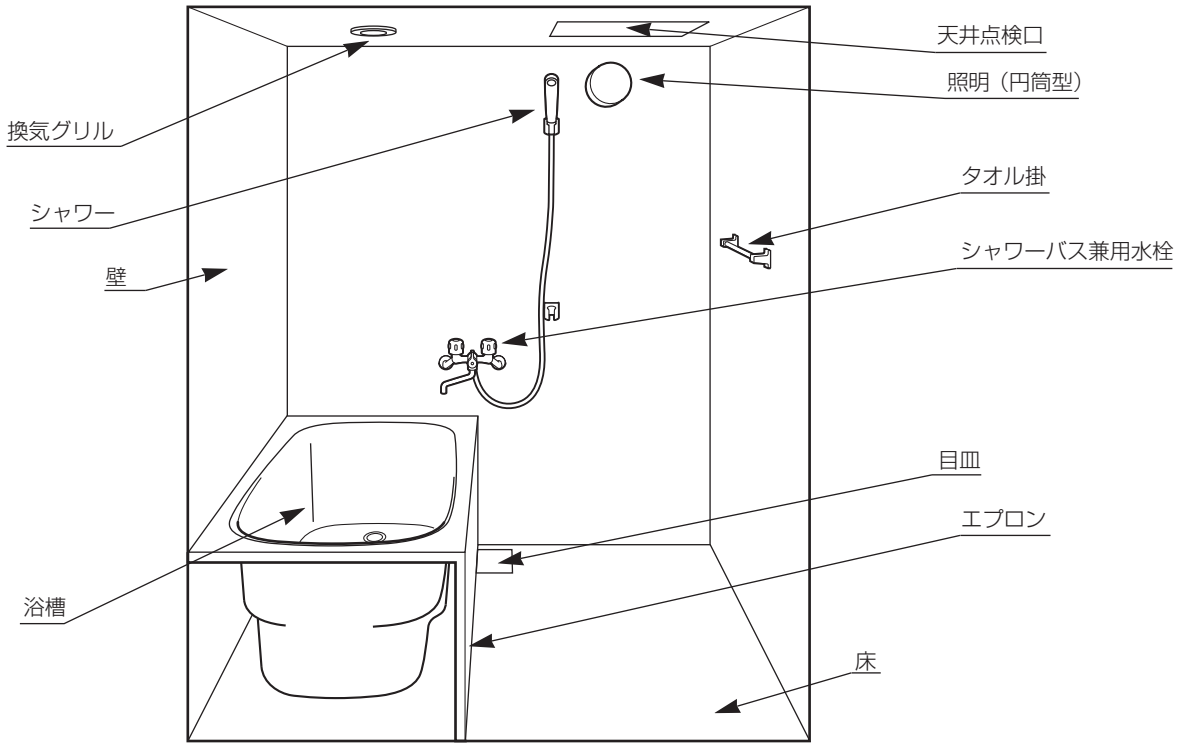


BLHタイプ

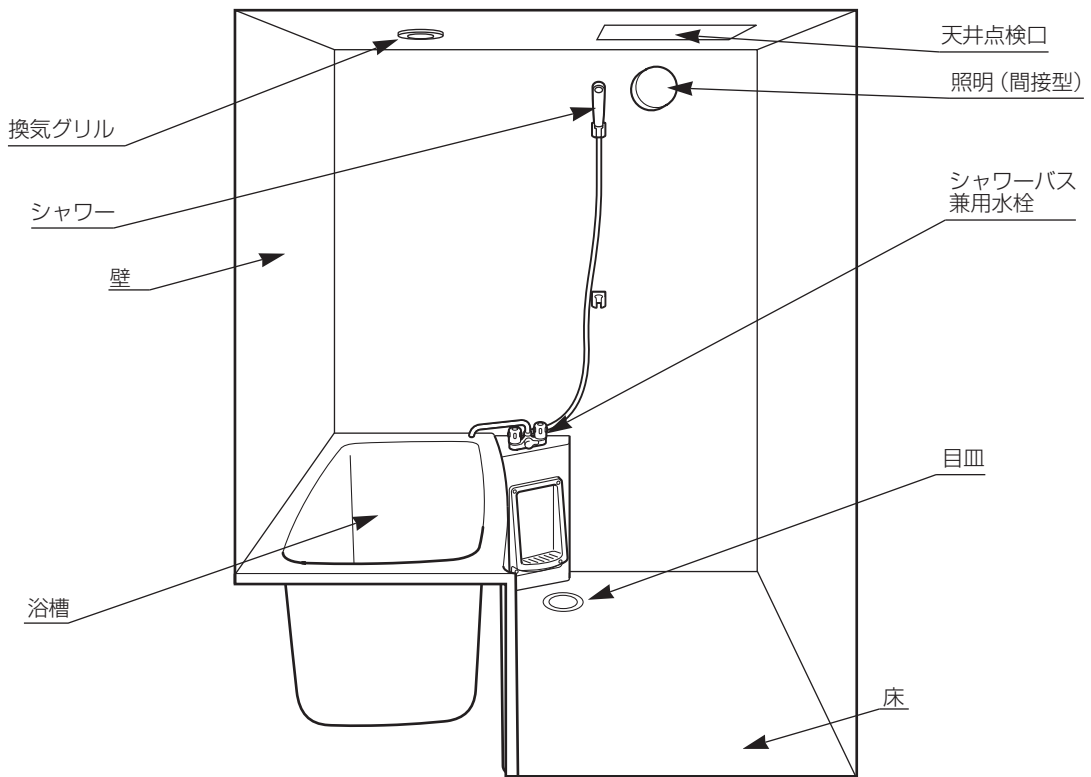


※ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

BPタイプ



BHタイプ



※ご使用いただくシステムバスルームは上記イラストと異なる場合があります。

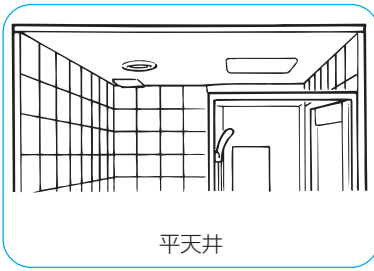
! 注意

点検口は電気配線や配管関係等に異常が起きた場合、開けて点検・修理するためのものです。ご自身で開けたり、天井裏に物等を置かないでください。

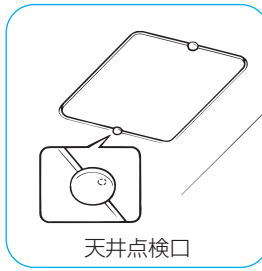
※火災・感電や漏水の原因となります。



天井

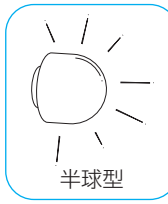


平天井

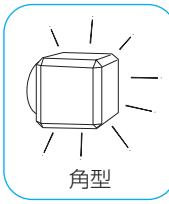


天井点検口

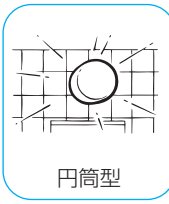
照明器具



半球型

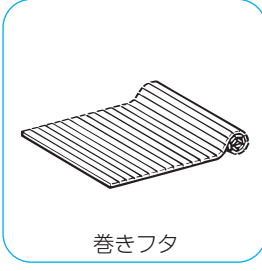


角型

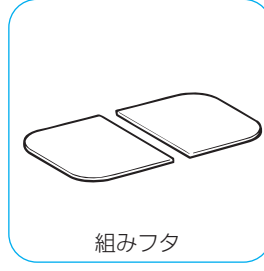


円筒型

風呂フタ

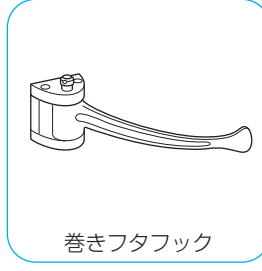


巻きフタ



組みフタ

風呂フタフック

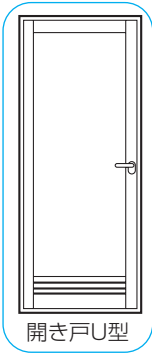


巻きフタフック

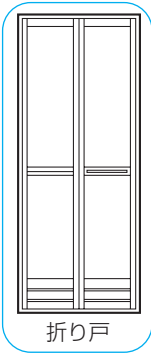


組みフタフック

ドア

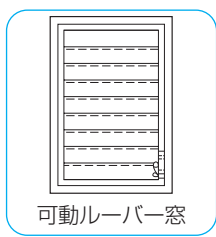


開き戸U型

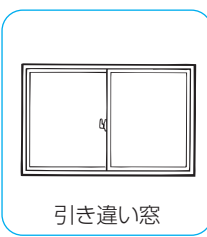


折り戸

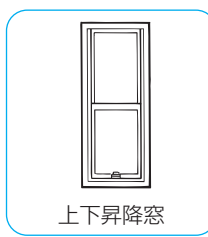
窓



可動ルーバー窓

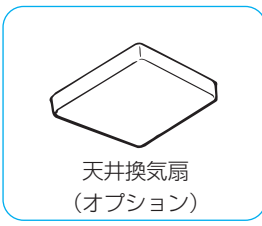


引き違い窓

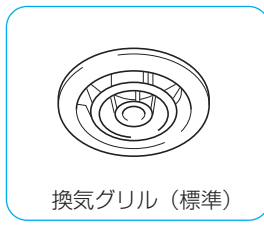


上下昇降窓

換気設備

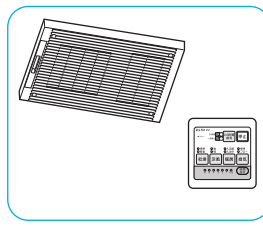


天井換気扇
(オプション)

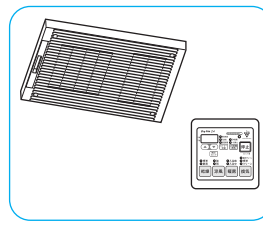


換気グリル (標準)

換気乾燥暖房機



除菌イオン換気乾燥暖房機



排水栓

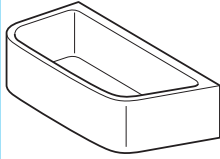


ゴム栓

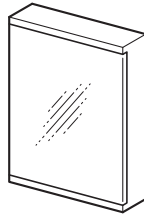
収 納 部



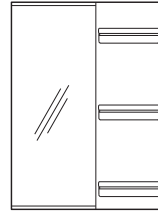
コーナー棚
NT-180A



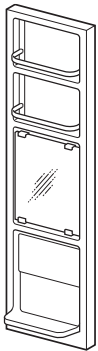
収納棚
NT-200A



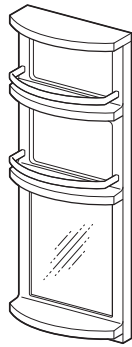
化粧棚
BN-F325A



平付収納ラック
BN-F308AG

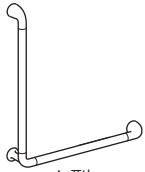


平付収納ラック
(先付埋込式)
BN-416AG



平付収納ラック
(後付式)
YR-412G

握りバー

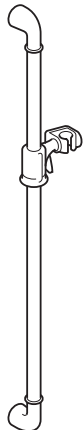


L型
7808L-BTYPE

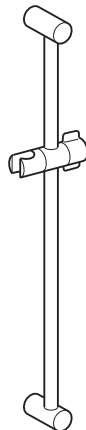


I型
7808-BTYPE

スライドバー

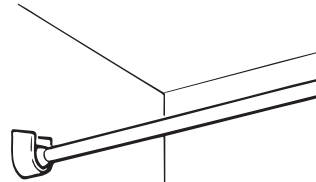


7808-BTYPE+29L(R)-30 I



BF-27B (800) -PU□
BF-FB27 (800) -PU

ランドリーパイプ

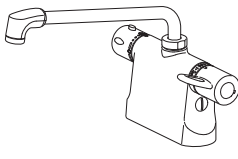


LAP-□□-T

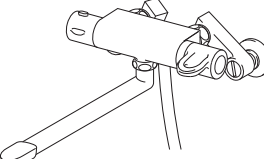
水栓金具の種類

●シャワーバス兼用水栓

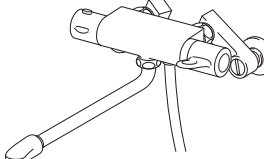
サーモスタット付水栓



デッキタイプ
BF-B646T(300)-A100-PU1

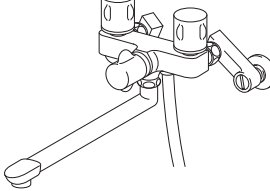


壁付タイプ (アステシア)
BF-7145T-PU

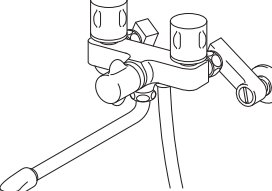


壁付タイプ (ミーティス)
BF-M145T-PU

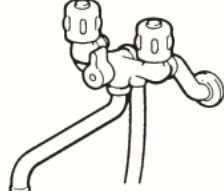
ツーハンドル水栓



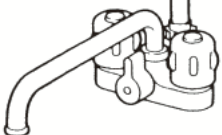
壁付タイプ (アステシア)
BF-7115H-PU5



壁付タイプ (ミーティス)
BF-M115H-PU



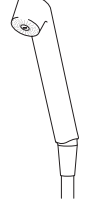
壁付タイプ (ルーティア)
BF-651-PU3



デッキタイプ (ミーティス)
BF-M606-PU1

●シャワーヘッド

シャワーヘッド





スプレーシャワー

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※水栓金具、換気扇等は商品に添付されている各取扱説明書および本体表示に従ってください。
※本体表示（ラベル）は、はがさないでください。






表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

-  **警告** 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
-  **注意** 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  「注意しなさい！」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)
-  「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
-  「分解してはいけません！」
-  「指示した場所に触れてはいけません！」
-  「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

警告

風呂フタについての警告

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上に体重をかけたり、乗らないでください。



※フタが外れたりして、ケガやヤケドをする恐れがあります。



水栓金具や換気扇等の取扱いについての警告

水栓金具や換気扇等の付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示に従ってお使いください。



※誤った使い方をすると、ヤケドや感電・ケガ・故障の恐れがあります。

使用用途についての警告

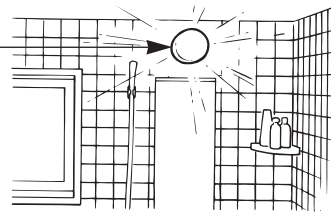
この商品は一般家庭用です。業務用等一般家庭用以外で使用しますと、寿命が著しく短くなる場合があります。



照明や換気扇についての警告

照明器具や換気扇等の電気製品は、グローブやルーバー等のカバーを外して使用したり、

グローブ



直接水をかけないでください。
※火災や感電・故障したり、電球が割れてケガをする恐れがあります。

照明器具にタオル等をかけないでください。



※過熱して火災になる恐れがあります。

換気扇等のお手入れや、ランプを交換する場合は必ず電源(スイッチ)を切ってから行ってください。



※感電やケガをする恐れがあります。

排水栓についての警告

浴槽排水栓は、きちんと閉まっていることを確認してください。

※追いだき機器をご使用の場合、漏水により空だきとなり、機器が故障する恐れがあります。



内装器具についての警告

器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは、必ず販売店等にご相談ください。

※誤った取付けをされると思わぬ事故や漏水の原因になることがあります。



⚠ 注意

ケガに注意!!

換気扇や換気乾燥暖房機運転中はルーバーを外してファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
 ※感電やケガ・故障の恐れがあります。



浴槽に飛び降りる等、無理な力を加えないでください。
 ※浴槽が破損してケガをしたり、漏水する恐れがあります。



浴室内は石けん液や入浴剤等ですべりやすくなっています。ゆっくりとした動作を心がけてください。
 ※転んでケガをする恐れがあります。



鏡に熱湯や冷水をかけないでください。
 ※急激な温度変化は鏡破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。



点検口は設備点検時以外は開けたり、中に物等を置かないでください。
 ※火災・感電や漏水、またフタが外れ、落下してケガをする恐れがあります。



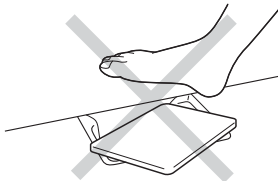
ものをぶつける等、鏡や壁・照明カバーへの衝撃は避けください。
 ※表面がキズついたり、割れてケガをする恐れがあります。



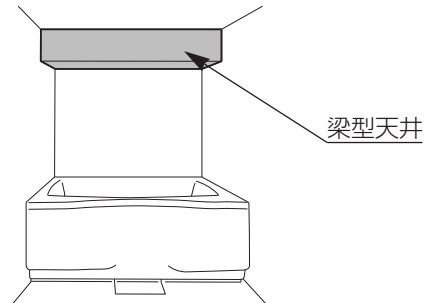
浴槽の上に乗って、掃除や電球交換をしないでください。
 ※不安定な作業になりますので、転倒してケガをする恐れがあります。



目皿は正しく設置してご使用ください。また、目皿に体重をかけないでください。
 ※足を踏み外したり、すべって転びケガをする恐れがあります。



梁型天井に頭をぶつけないよう注意してください。
 ※天井のカドでケガをする恐れがあります。



⚠ 注意

ケガに注意!!

追いだき循環口に足をかけないでください。

※追いだき循環口が外れ、転んでケガをしたり、ヤケドをする恐れがあります。



エプロンに無理な力や衝撃を加えないでください。

※エプロンが割れたり、脱落してケガをする恐れがあります。



シャワーヘッド・シャワーフックに無理な力を加えないでください。

※破損してケガをする恐れがあります。



スライドバーをご使用の場合に、スライドフックを鏡や壁にぶついたりしないでください。

※スライドフックや壁がキズついたり、鏡が割れてケガをする恐れがあります。



自分で取り付けないで!!

ご自分で壁に穴をあけて、握りバーやタオル掛等を取り付けしないでください。

※漏水の原因となります。



ヤケドに注意!!

付属の風呂フタ以外をお使いになる場合は、風呂フタは必ず浴槽に合ったものをお選びください。

※フタが外れて、ケガやヤケドをする恐れがあります。



溶剤、薬品に注意

・排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流し込まないでください。

※漏水の原因となります。

・床表面にアルカリ性の薬品を長時間放置させないでください。

※イーゼードライブフロアの水はけ性能低下の原因となります。



以下の水や入浴剤は使わないでください。

・水道水以外（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）

・硫黄系、酸・アルカリ系の入浴剤

・溶剤、オイル、アルコールを含む入浴剤

・粉末でお湯に溶けにくい入浴剤

※浴槽、床、カウンター表面の変色やパッキン、目地材やゴム部品等を傷め、漏水の原因となります。



使用時のご注意

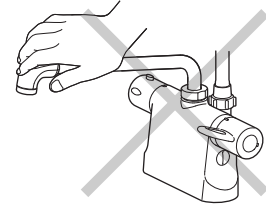
故障をおこさないためにお守りください

無理な力を加えないで!!

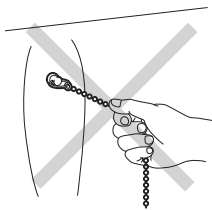
重いものや硬いものを落さないでください。
※キズの原因となります。



水栓吐水口を上下に動かしたり、無理な力を加えないでください。
※漏水の原因となります。



ゴム栓の玉くさりを強い力で引っ張らないでください。
※破損の原因となります。



窓枠の上に植木ばち等の重いものを置いたり、窓枠に突っ張りブラインド等で押し広げる力を加えないでください。
※破損や漏水の原因となります。

タオル掛やシャワーフック、スライドバー、ランドリーパイプ等に無理な力を加えないでください。
※破損や漏水の原因となります。

シャワーヘッドを鏡や壁、床等にぶついたり、落としたりしないでください。
※キズや破損の原因となります。

おそうじのときは!!

タワシ、クレンザー、研磨剤、シンナー、アルカリ性および酸性の薬剤、塩素洗剤は表面をキズつけたり、変色、サビの原因となりますので使用しないでください。漂白剤、カビ取り剤は必ずその取扱説明書を読み、目立たない箇所に付けてみて、変化のないことを確認してから使用してください。

※長時間放置すると、イーゼードライフフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。



ドアは浴室内の湯気や飛散する水を防ぐためのものです。ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。

お手入れ等で、排水トラップや浴槽排水口のヘアキャッチャーを取り外した後は、きちんとはめ込んでから、使用してください。
※**排水管の詰まりや悪臭の原因**になります。

使用時のご注意(故障をおこさないためにお守りください)

排水トラップの封水について

排水トラップの水（封水）が蒸発等により減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためてください。

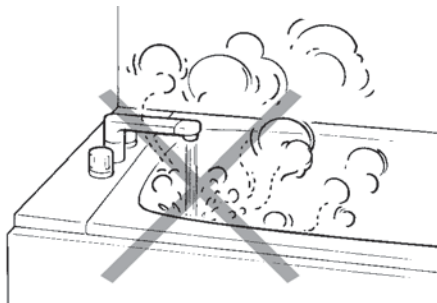
※ 排水トラップの水（封水）が無くなると臭気・害虫の侵入やガスにより金属・メッキ部品のサビの原因となります。

金属類を放置しないで！！

ヘアピン・カミソリの刃等放置しないでください。
※ サビが付着して取れなくなる場合があります。

熱湯に気をつけて！！

お湯は温度を調節して給湯してください。
※ 直接熱湯(80℃以上)を入れたり、お湯を沸かしすぎますと浴槽や排水金具を傷めたり、寿命を短くする原因となります。



吸盤付製品の使用について

吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※ 変色する恐れがあります。

洗面器に乗らないで!! (BLHシリーズのみ)

洗面器に乗る等、無理な力を加えないでください。
※ 破損の原因となります。

火を近づけないで!!

タバコ等の火気を近づけないでください。
※ キズ・ヒビ割れの原因となります。

浴槽浄化保温機について

浴槽には浴槽浄化保温機(24時間バス)に該当する機器は使用しないでください。
※ 継続して使用すると浴槽表面の荒れ・退色等を著しく促進する場合があります。

化粧品(毛染め剤等)の使用について

浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液をご使用される時は、必ずシート等で床等を保護してください。
※ 床等に付着するとシミになる場合があります。

すのこ等の使用について

すのこ、バスマット等を洗い場に敷いた後は、水洗いして、壁に立てかけてください。
※ そのままにしておくとカビ、変色、ニオイの原因となります。

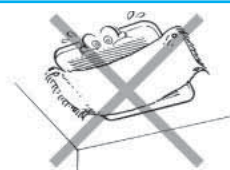
目地のキズに気をつけて!!

床・壁・天井・窓枠等の継目部分の目地材（または、コーキング材）をはぎ取ったり、キズつけしないでください。
※ 漏水の原因となります。

換気等に注意!!

換気乾燥暖房機や換気扇の吸込口をタオル等でフタをしないでください。

※故障の原因となります。



入浴後は窓を開けたり、換気扇を使用する等、浴室にこもった湿気を屋外へ排出してください。ただし、常時(24時間)換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

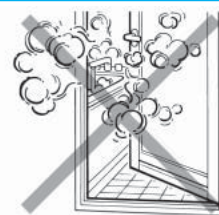
※浴室にこもった蒸気は、**悪臭やカビの発生原因**となります。

※換気扇を使用する時は、窓やドアを開けないでください。十分な換気ができません。

入浴中や貯湯、入浴直後は浴室のドアを必ず閉めてください。

※浴室外に蒸気や水が漏れ、**家財等をぬらす原因**となります。

※ドアがきちんと閉まった状態でも、シャワー等で勢いよくドアのあわせ目に散水すると外へ漏れることがあります。また蒸気や光につきましても完全に遮へいする構造ではありません。



洗い場の床について (BH、BLHシリーズのみ)

・床が汚れていることがありますので、はじめてご使用になる場合は、浴室用合成洗剤でお掃除することをお勧めします。

・床表面は水はけの良いイージードライブフロアになっていますが、滑りにくいよう凹凸のある岩肌調にしているため一部に水滴が残り、乾燥に時間がかかる(場合によっては1日以上)ことがあります。
※床に残った大きな水滴は、入浴後使い終わったタオル等でふいておく乾燥に時間がかかりません。

・カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。

※長時間放置すると、イージードライブフロアの**水はけ性能低下の原因**となります。

・使いはじめの時、床に水を流すとやや泡立つことがありますが、異常ではありません。

・ゴム脚付の風呂イスをご使用されると、床にゴムが付着して汚れる場合があります。

凍結に注意

凍結の恐れがある場合は、水栓の取扱説明書に従って必ず水抜きをしてください。

※冬期凍結の恐れがある場合は、浴槽内の湯は排水してください。

追いだき付給湯器を使用の場合は、給湯器の取扱説明書に記載の凍結防止処置を行ってください。

※**破損や故障の原因**となります。

※冬期凍結の恐れがある時期に、長期間使用しない(浴室内温度が零度以下へ低下)場合は、床排水トラップ内の水が凍結しないように、トラップ内の水を吸い出して不凍液と入れ替えてください。不凍液が入手できない場合は、ヘアキャッチャーや防臭パイプを外してから不凍液の替わりに不要になったタオル等をトラップ内に押し込んで、排水からの臭気があがってこないようにしてください。

ラジオに雑音が入ったら



照明器具にラジオを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置まで、ラジオを離して使用してください。

小さなお子さまを事故から守るために、お守りください

- 浴室ご使用时以外は浴室のドアは必ず閉めておいてください。
※ 鍵がついているものは鍵を必ずかけてください。
- 浴室内では、お子さまだけで遊ばせないでください。
- お子さまのおもちゃ類を浴室内に放置しないでください。
- 使用後は、浴槽の水を抜いてください。
- お子さまだけで入浴させないでください。
※ お子さまが誤って浴槽に落ち、おぼれる恐れがあります。

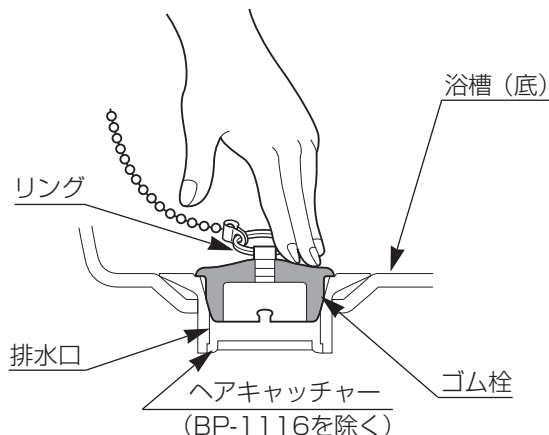
ご使用方法

排水栓について

排水栓は手でしっかりと排水口に押し込みます。

⚠ 注意





排水栓を抜く場合は、チェーンを持たずにゴム栓に付いているリングを持って抜いてください。
※ **破損の原因**となります。



水栓について

詳しくは各水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

- 水栓やシャワーは、必ず湯温を確かめてお使いください。
※ 高温の湯が出て**ヤケドをする恐れ**があります。 
- 高温の湯をお使いの時には、吐水口やシャワーホースが高温になることがあります。
金属部の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※ **ヤケドをする恐れ**があります。 
- ハンドル操作の急閉止はおやめください。
※ **ウォーターハンマー (衝撃音) が発生**することがあります。
※ 配管から漏水をおこし、**家財等をぬらす原因**となります。 
- 凍結が予想される場合は、水栓の取扱説明書をご覧になり水抜きを行ってください。
※ 凍結破損で漏水をおこし、**家財等をぬらす恐れ**があります。 



もしもこんなとき

サーモ水栓では、給湯器の設定温度が低温（40℃前後）の場合、水栓から吐水される湯温が、表示温度から低めにずれることがあります。給湯器の温度設定は、**使用する最高温度より約10℃高く設定**してください。

また季節によって給水温度も変化しますので、冬期は給湯器の温度設定を夏期に比べて高めに調節いただきますと表示温度とのずれが少なくなり、快適にご使用いただけます。

詳しくは給湯器や水栓金具の取扱説明書をご覧ください。

※LIXIL修理受付センターにご依頼いただければ、調節にお伺いします。（有料）（P.44参照）

[シャワーバス兼用水栓] サーマスタット付水栓（デッキタイプ）の場合

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

- 水栓の左側（背面）は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。

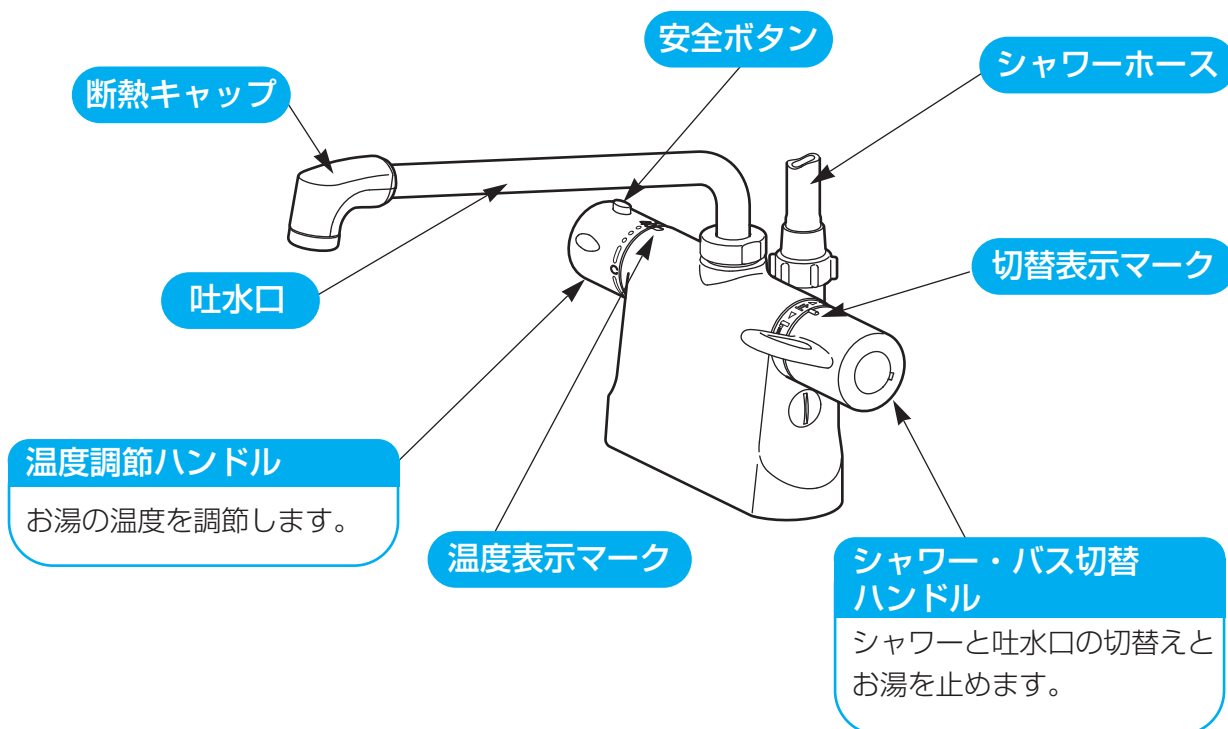


1 温度の調節

温度調節ハンドルの温度表示（温度目盛）は、吐水温度を示しています。これを目安として、温度調節ハンドルの安全ボタンを温度目盛に合わせてください。

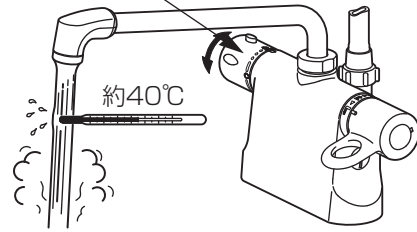
ワンポイント

高温側に回すと、安全ボタンの働きで「40」の表示を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。さらにお湯の温度を上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回してください。



- (1) 全開吐出し吐水口から出る湯の温度が、約40℃になるように温度調節ハンドルを回します。

温度調節ハンドル



- (2) 吐出温度が約40℃になったところでシャワー・バス切替ハンドルの切替表示マークを「止」位置にあわせ止水し、温度調節ハンドルが回転しないように注意してキャップを外し、温度調節ハンドルを抜き取ります。

温度調節ハンドル

キャップ

小型のマイナスドライバー等でキャップを外す

回転しないように注意する

温度表示

安全ボタン

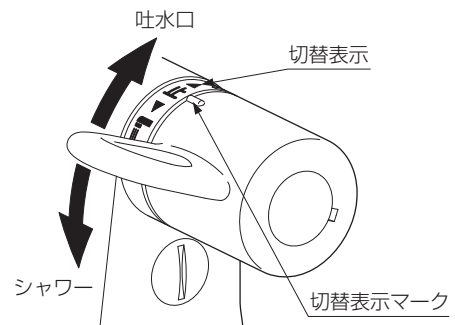
温度調節ハンドル

温度表示マーク

- (3) 抜き取った温度調節ハンドルの温度表示マークが温度表示の「40」に合うように温度調節ハンドルを取り付けてキャップをします。

2 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス口切替ハンドルの切替表示マークと切替表示の「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを上に戻してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを下に戻してください。

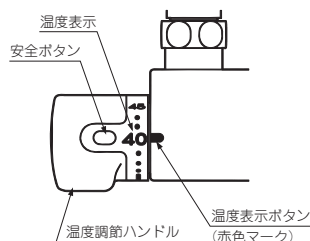


[シャワーバス兼用水栓] サーモスタット付水栓（壁付タイプ）の場合

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

1 温度の調節

温度調節ハンドルの目盛は吐水温度を示しています。これを目安として、希望温度目盛をマーク（赤色）に合わせます。



ワンポイント

高温側に回すと、安全ボタンの働きで「40」の表示を少し過ぎたところで一度温度調節ハンドルが止まります。さらにお湯の温度を上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回してください。

安全ボタン

「40」の表示を少し過ぎたところで一度ハンドルが止まります。

ストレーナー

取付脚（給湯側）

取付脚（給水側）

温度調節ハンドル

お湯の温度を調節します。

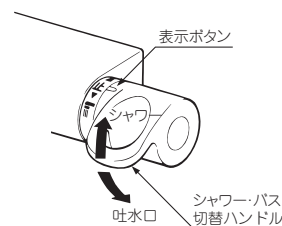
シャワー・バス切替ハンドル

シャワーと吐水口の切替えとお湯を止めます。

シャワーホース

2 吐水口、シャワーの切替え

シャワー・バス切替ハンドルの表示ボタンと本体側の表示リングの「止」マークが合っているときが止水位置です。シャワー使用のときは、シャワー・バス切替ハンドルを上に戻してください。吐水口使用のときはシャワー・バス切替ハンドルを下に戻してください。



※湯温が低い場合は、P.41の「故障かな?と思ったら」を参照ください。

※ストレーナーの掃除は、P.33を参照ください。

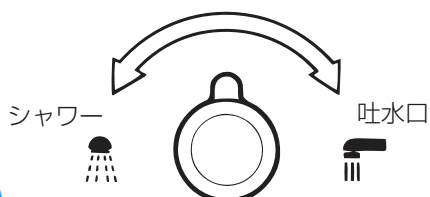
[シャワーバス兼用水栓] ツーハンドル水栓 (アステシア・ミーティス) の場合

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

- ① 水側ハンドルを回します。
- ② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。

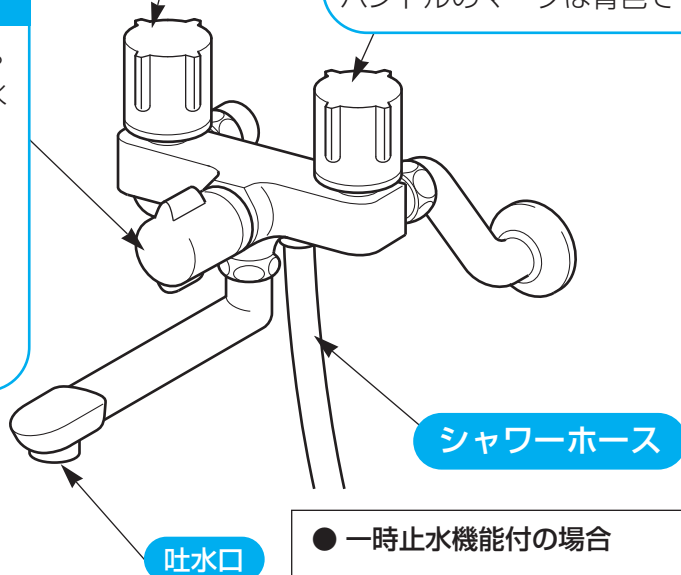


湯側ハンドル

お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。



● 一時止水機能付の場合

切替ハンドルを上方に向けると、ハンドルを閉めた場合と同様にお湯が止まります。



※止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。
※ご使用後は、切替ハンドルを吐水口側へ切り替えておいてください。

[シャワーバス兼用水栓] ツーハンドル水栓 (ルーティア) の場合

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

① 水側ハンドルを回します。

② 湯側ハンドルを回し、適温にします。

湯側ハンドル

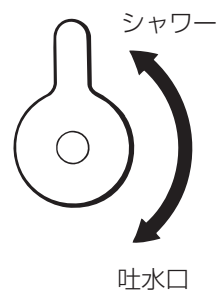
お湯を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは赤色です。

水側ハンドル

水を出したり、止めたりします。
ハンドルのマークは青色です。

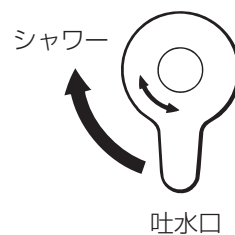
切替ハンドル

シャワーと吐水口を切り替えます。
シャワー使用のときは左へ、吐水口使用のときは右に回します。



● 自動復帰機能付の場合

シャワー使用のときは一旦吐水口側から水を出し、切替ハンドルを上に戻してシャワーを使用します。
お湯を止めると、自動的に切替ハンドルは吐水口側に戻ります。



※止める場合は、湯側ハンドルを先に回して止めてから水側ハンドルを回して止めてください。
※ご使用後は、切替ハンドルを吐水口側へ切り替えておいてください。

ドアの施錠・解錠と取外し方

開き戸、折り戸でご使用方法が異なります。以下の説明をよくお読みいただき、該当する方法で正しくご使用ください。

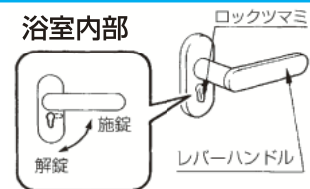
浴室ユニットをご使用前に、ドアを開けたままで解錠が可能か確認してください。万一、解錠ができない場合は、購入先へ連絡してください。

ワンポイント 小さなお子さまが浴室内に一人で入らないように、入浴時以外は浴室外側からの施錠をお勧めします。

開き戸の施錠・解錠

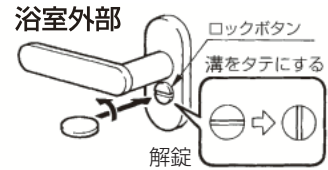
浴室内部からの施錠・解錠

施錠はロックツマミを横向きにし、解錠は下向きにします。
 ※浴室から出る際にドアを閉めるときは、ロックツマミを解錠状態にしてください。
 施錠の状態にしたままドアを閉めると、入室できなくなります。
 その場合は、下の「浴室外側からの解錠(非常時)」をご覧ください。



浴室外側からの施錠・解錠(非常時)

施錠はロックボタンにコイン等を差し込んで右側へ回し横向きにします。
 非常時に浴室外から解錠するときは、ロックボタンにコイン等を差し込んでロックボタンをタテ方向に回しますと、解錠状態となり、ドアを開けることができます。



開き戸の取外し方

浴室内で人が倒れる等により扉が開かなくなった場合には、以下の要領で扉を外してください。

1 扉上部のツマミを矢印の向きに操作します。

2 レバーハンドルを操作し、ドアを浴室側に開きます。

3 扉上部のアームストッパーを下へ引っ張り、枠から引き抜きます。

4 扉上部を浴室側に傾けます。-A- 扉を上方へ持ち上げます。-B-

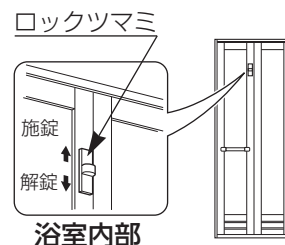
5 扉を少し斜めにしながら、脱衣室側に取り出します。

※取付けは「取外し方」と逆の手順で行います。
 ※取付け後は、着脱ツマミが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

折り戸の施錠・解錠

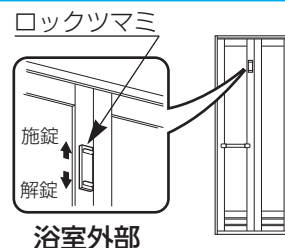
浴室内部からの施錠・解錠

施錠は扉上側にあるロックつまみを上げます。
解錠はロックつまみを降ろします。



浴室外部からの施錠・解錠（非常時）

施錠は扉上側にあるロックつまみを上げます。
非常時に浴室外から解錠するときには、
ロックつまみを降ろしますと、解錠状態となり、
扉を開けることができます。

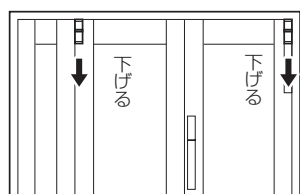


折り戸の取外し方

浴室内で人が倒れる等により扉が開かなくなった場合には、以下の要領で扉を外してください。

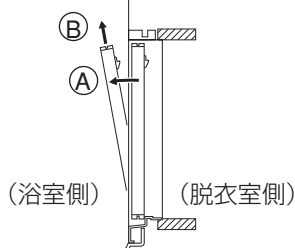
1

扉の左右上部の2か所の
着脱つまみを下げます。



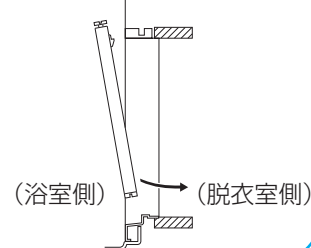
2

扉上部を浴室側に傾けます。-①
扉を上方へ持ち上げます。-②



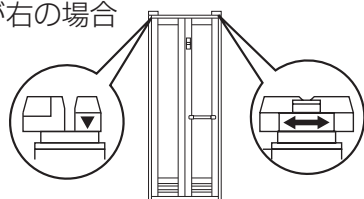
3

扉を折たたみながら、
脱衣室側へ取り出します。

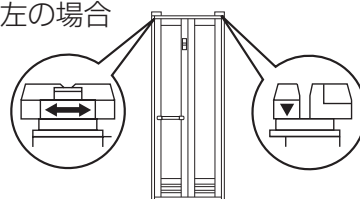


※取付けは「取外し方」と逆の手順で行います。取付けの際は、戸車の向きに注意してください。向きを間違えると開閉時、枠から障子が外れます。

取っ手が右の場合



取っ手が左の場合



※取付け後は、着脱つまみが元の位置（上側）に戻っていることを確認してください。

換気扇の使い方

浴室外にある電源スイッチを押して換気扇を操作します。

●入浴中

換気運転を停止することをお勧めします。

※入浴中に換気運転をする場合、フロントカバーから水滴が落ちてくることがあります。

また、ドアの通気部分からの冷たい空気により肌寒く感じる場合があります。

●入浴後

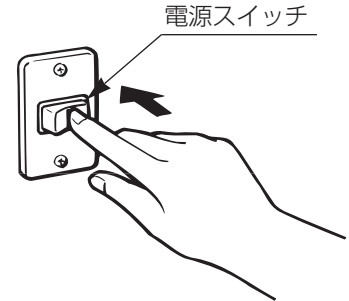
浴室内に水残りがある場合は、タオル等でふきとってください。

浴槽に湯水がある場合は、湯水を抜くかフタをしてください。

カビを生えにくくするため、入浴後は換気運転することをお勧めします。

※換気扇を運転する場合は、窓やドアを閉めてください。

P.12の「換気等に注意!!」を参照して、ご使用ください。



ワンポイント

●冬場や湿気が多いとき等、フロントカバーから水滴が落ちることがありますが、換気扇内の結露水によるもので異常ではありません。

●頻繁に水滴が落ちてきたり、色がついた水滴が落ちてくる場合は、フロントカバーに水が溜まっている可能性があります。「換気扇の取扱説明書」を参考にフロントカバーのお手入れをしてください。

●常時（24時間）換気機能付の場合

常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。

●浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後換気扇を運転したり、窓を開ける等して湿気を十分換気することをお勧めします。

ただし、常時（24時間）換気機能付の場合は入浴後「強」運転を行い、浴室の湿気を排出してから「弱」運転にて常時換気を行ってください。

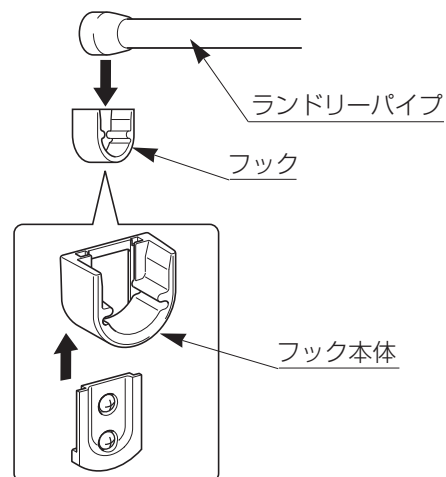
オプション機能

ランドリーパイプの取付け方

浴室で洗濯物を乾燥させるときに使用します。

浴室壁にあるフックに確実にはめてご使用ください。

フック本体は上にスライドさせると取り外すことができます。



⚠注意

ランドリーパイプにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。

※ケガの恐れがあります。

※洗濯物の安全荷重の目安は10キログラムです。



風呂フタフックの使い方

ワンポイント

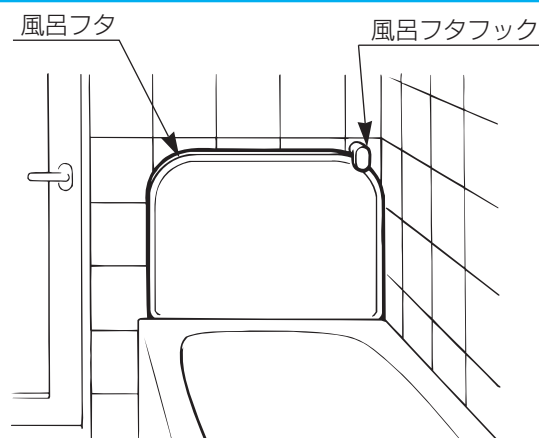
風呂フタはカビが発生しやすいところです。ときどき、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等につけて洗い、その後水で流して陰干し等でよく乾燥させると、カビが発生しにくくなります。
また、著しくカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

お願い

漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

組みフタの場合

オプションの組みフタフックは、浴槽背もたれ側の壁に付いています。
入浴するときは風呂フタをフックにかけてください。

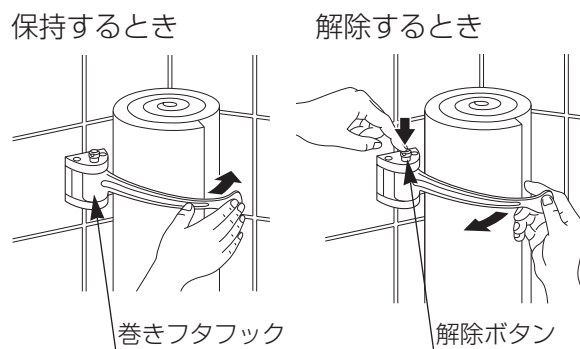


⚠ 注意

風呂フタフックにもたれたり、無理な力をかけないでください。
※ 破損の原因となります。

巻きフタの場合

巻きフタを立てかけて保持するときに使用します。
巻きフタフックを解除するときは、解除ボタンを押してフック先端を回転させます。
※ 事故防止のためフックを使用しない時はフック先端を壁に寄せてください。



⚠ 注意

フック先端を急に回転させたり、無理な力をかけないでください。
※ 破損の原因となります。

換気乾燥暖房機の使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。

詳しくは換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。

※入浴の30～60分前から、「暖房」もしくは「暖房(入浴前)」運転を行うと浴室全体が暖かくなります。

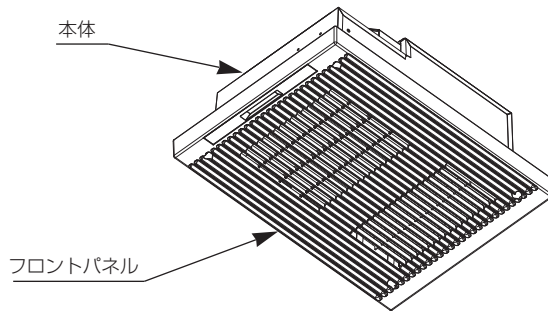
※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。

※入浴中は換気運転を停止することをお勧めします。

入浴中に換気する場合、暖房機本体から水滴が落ちることがあります。また、ドアの通気部分からの冷たい空気により肌寒く感じることがあります。

※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

各部の名称とはたらき



<p>表示ランプ 各運転モードに応じて点灯します。</p> <p>リセットボタン 異常時や設定リセットするときに使用します。</p> <p>乾燥ボタン 衣類乾燥や浴室乾燥するときに使用します。</p> <p>涼風ボタン 扇風機代わりとして使用します。</p> <p>時間表示ランプ 設定された時間ランプが点灯し、運転開始とともに残り時間が点灯します。</p>	<p>24時間換気ボタン 24時間換気運転をするとき、24時間換気運転を一時停止するときに使用します。</p> <p>停止ボタン 24時間換気以外の各運転を停止する時に使用します。</p> <p>換気ボタン 浴室を換気する時に使用します。</p> <p>暖房ボタン 浴室を暖房するときに使用します。</p> <p>時間設定ボタン 24時間換気以外の各運転の運転時間を設定します。</p>
--	--

ワンポイント

- 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。
- 冬場や湿気が多いとき等、フロントパネルから水滴が落ちることがありますが、換気乾燥暖房機内の結露水によるもので異常ではありません。
- 頻繁に水滴が落ちてきたり、色がついた水滴が落ちてくる場合は、換気乾燥暖房機内部に水が溜まっている可能性があります。2時間以上「乾燥」運転を行い、内部を乾燥させてください。また、入浴後には「換気」または、「乾燥」運転を行ってください。

除菌イオン換気乾燥暖房機の使い方

浴室を換気する以外に、浴室で洗濯物を乾燥させたり、暖房を行うことができます。また、クリーン換気運転等では、除菌イオンの放出により、浴室内のカビの増殖を抑えることができます。

詳しくは除菌イオン換気乾燥暖房機の取扱説明書をご覧ください。

※入浴の30～60分前から、「暖房」もしくは「暖房（入浴前）」運転を行うと浴室全体が暖かくなります。

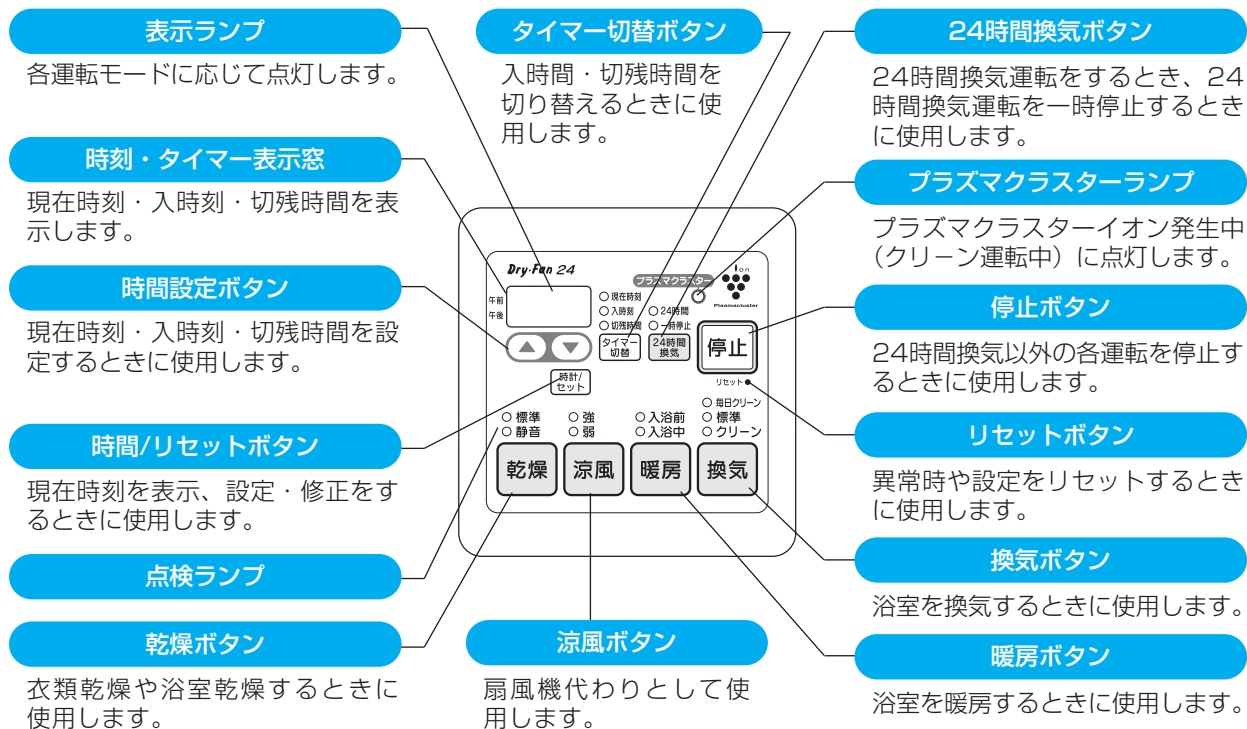
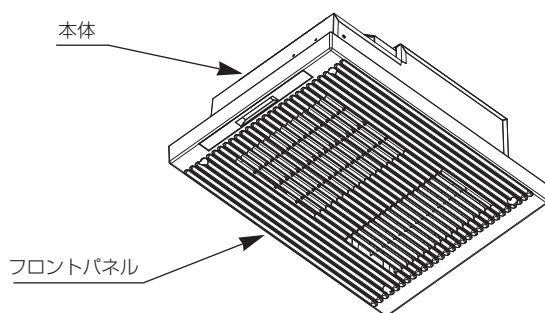
※乾燥時間は、季節、室温、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置等使用状況により変化し、乾きにくい場合があります。

※入浴中は換気運転を停止することをお勧めします。

入浴中に換気する場合、暖房機本体から水滴が落ちることがあります。また、ドアの通気部分からの冷たい空気により肌寒く感じる場合があります。

※当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、ご使用ください。

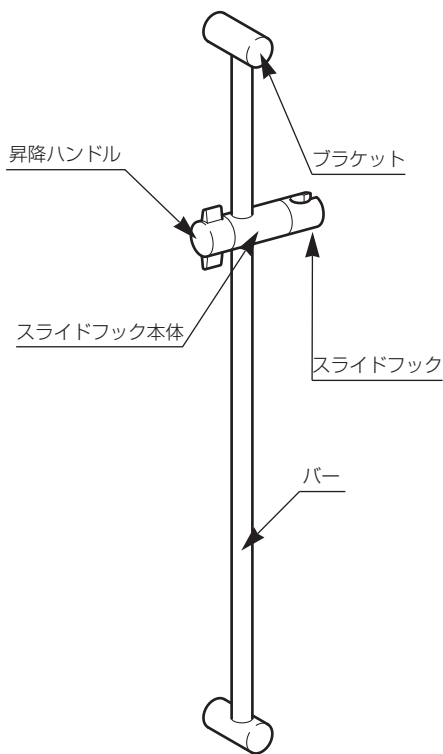
各部の名称とはたらき



ワンポイント

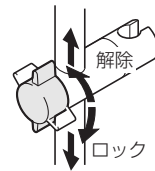
- 常時換気は住宅全体の換気のために必要です。できるだけ停止させないでください。
- 冬場や湿気が多いとき等、フロントパネルから水滴が落ちることがありますが、換気乾燥暖房機内の結露水によるもので異常ではありません。
- 頻繁に水滴が落ちてきたり、色がついた水滴が落ちてくる場合は、換気乾燥暖房機内部に水が溜まっている可能性があります。2時間以上「乾燥」運転を行い、内部を乾燥させてください。また、入浴後には「換気」または、「乾燥」運転を行ってください。

シャワースライドバーの使い方

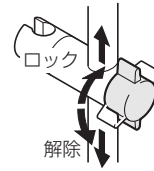


1 高さ調節

昇降ハンドルを解除側に回してスライドフック本体をご希望の位置に上下し、昇降ハンドルをロック側に回してスライドフック本体を固定してください。



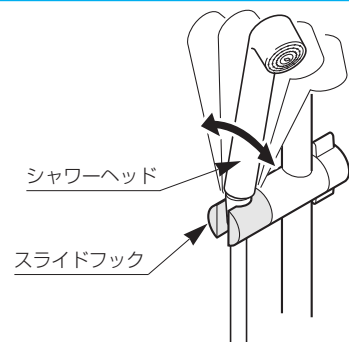
昇降ハンドルが左の場合



昇降ハンドルが右の場合

2 散水方向調節

シャワーヘッドをスライドフックに掛けた状態で、シャワーヘッドを前後に動かして散水方向を調節してください。



お手入れ方法

入浴後のお手入れ

洗剤や洗剤に溶け込む人体の油脂類等が壁に飛び散り、付着しますと、カビの発生の原因となります。壁、床にシャワーで熱めのお湯をかけ、汚れを洗い落としてください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。使用したバスタオル等で壁、床の水滴をふきとり、**換気扇や窓を開け換気を十分にとってください。**

日頃のお手入れ

共通事項

- ・ クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは、アンモニア、苛性ソーダ、塩酸等の薬品は使用しないでください。カビ取り剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで、正しくお使いください。
※**キズ、変色等の原因**になります。
- ・ カビ取り剤等アルカリ性の薬品を使用する場合は、必ずその取扱説明書を読んで正しくお使いください。また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
※ **長時間放置すると、イーゾドライフロアの水はけ性能低下の原因**となります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

壁・天井のお手入れ

1週間に1度程度、うすめた浴室用合成洗剤をスポンジ等柔らかいものに付けて洗い、よくシャワーで洗い流し、換気を十分にとってください。金属タワシ等でこすりますとキズの原因になります。また1ヶ月に1度程度、天井も壁と同様に長い柄付スポンジ等で汚れをふきとってください。

ワンポイント 汚れたまま放置しますと付着したカビが材料内部へ入り込みふきとれなくなる場合があります。

浴槽や風呂フタ・床のお手入れ

入浴後の湯等を放置しますと、浴槽の内面や床に緑青（金属石けん）や白い汚れ（カルシウム石けん）が付いてとれなくなることがあります。市販のクリームクレンザーを使用して磨けば落ちます。しかしクレンザーを多用しますと表面が荒れたり、光沢が失われますので、入浴後はできるだけすみやかに、排水、掃除をしてください。また、著しくカビが発生しているときは市販のカビ取り剤をお使いください。



お願い

漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

ワンポイント

- ・ お手入れの際の浴室用合成洗剤は泡切れのよいもの（例えば花王（株）社製：バスマジックリン）を使用いただきますと、シャワーで洗い流す回数が少なく、経済的です。
- ・ 浴槽底面にたまった細かな砂、金属等はよく洗い流してください。放置すると表面をキズつけたり、変色、サビの発生の原因となります。

ドアのお手入れ

浴室用合成洗剤を柔らかい布に付けて、ふき洗いしてください。
 ドアやドアの下、ドアの廻りのパッキン等、汚れがひどい場合は、歯ブラシ等にうすめた浴室用合成洗剤を付けて洗ってください。
 洗剤で洗った後は、洗剤が残らないように、湿らせた布でよくふき取ってください。
 ガラリ部分(空気取入口)も目詰まりしないよう、こまめに掃除機等で清掃を行ってください。
 ドアを洗う場合に、ドアに直接水をかけないようにしてください。ドア外へ水が飛散する場合があります。また、ドア枠にたまったゴミはこまめに取り除いてください。キズの原因となります。

鏡・収納部・点検口・窓枠のお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。
 ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。
 ※硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。キズがつきます。

⚠ 注意

浴槽とエプロンのすき間に指をはさまないように注意してください。
 ※ケガをする恐れがあります。

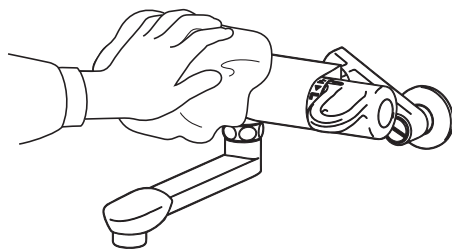


👉 ワンポイント

鏡の表面の白濁した汚れは、車用ワックスを柔らかい布等に付けて、ふき取ってください。ふいたあとはよく乾かしてください。

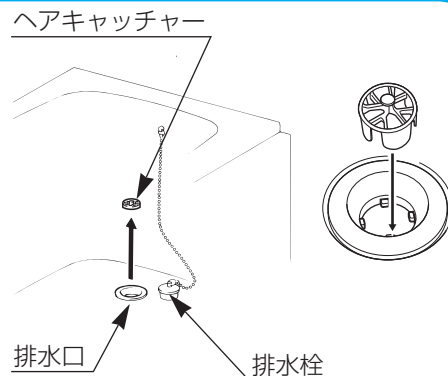
水栓金具・タオル掛・スライドバーのお手入れ

水栓金具、タオル掛、スライドバーは週に1回程度、乾いた柔らかい布でふいてください。
 ※硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。
 キズがついたり、メッキがはがれたりします。
 ※アルカリ性洗剤や酸性物が付かないようにしてください。
 メッキを傷めます。
 ※水栓金具については各取扱説明書を参照ください。



浴槽排水口のお手入れ

ヘアキャッチャーのつまみをつまんで取り出しゴミを取り除いてください。
 ※排水口やヘアキャッチャーのゴミ等は週に1度は取り除いてください。取り除いたゴミ等は、直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。
 ※ヘアキャッチャーを排水口に取り付ける時は、斜めに浮いた状態にならないよう排水口底面にきちんと押し当ててください。押し込みが不十分な場合は浴槽の湯張りができなくなります。



タイルの目地のお手入れ

タイルの目地材は、汚れの付着しにくいスーパークリーン目地を採用していますが、入浴後はお湯をかけ汚れを洗い落とし、少なくとも週1回は布またはスポンジに浴室用合成洗剤をつけて、目地部の汚れをふきとり、水洗いしてください。

また、目地に著しくカビが発生しているときは、市販のカビ取り剤や洗濯用、あるいはキッチン用漂白剤をお使いください。

※床にカビ取り剤等が付着すると変色する恐れがありますのでシート等で床を保護してください。

また、防カビ剤を塗布しますと、カビの発生が少なくお手入れが楽になりますが、アルカリ性の洗剤を使用した場合は、使用後きちんと水で洗い流してください。床を傷める場合があります。

お願い 漂白剤やカビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

握りバーのお手入れ

汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、うすめた浴室用合成洗剤をしみ込ませた布でふき、そのあと必ず水洗いしてください。

追いだき機能の給湯口のお手入れ

追いだき機能の給湯口は給湯器の機能ですので、別途、給湯器の取扱説明書を参照ください。

床排水トラップのお手入れ

目皿とヘアキャッチャーを取り外し、ヘアキャッチャーや排水トラップ周辺のゴミを取り除いてください。

ヘアキャッチャーはつまみをつまんで回すと取り外せます。取り付けの際には、排水トラップリングの凸部にヘアキャッチャーの凹部を合わせてから外れない位置まで少し回して取り付けてください。

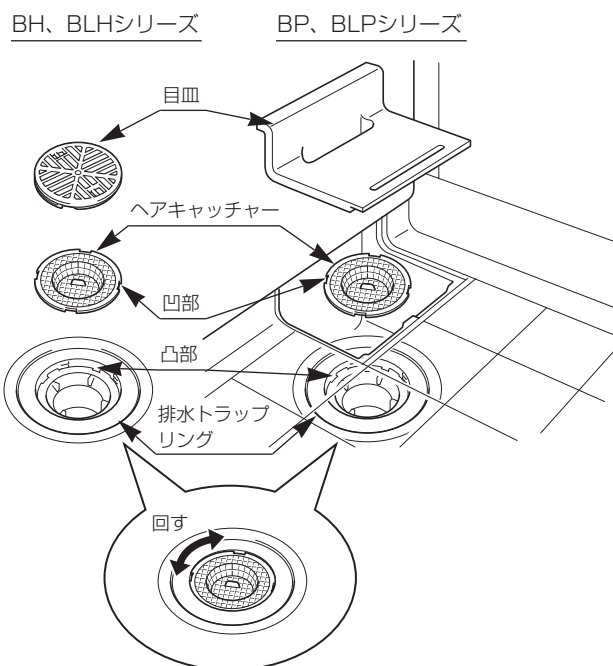
※ゴミ等は週に1度は取り除いてください。

取り除いたゴミ等は直接流さないでください。排水管の詰まりの原因となります。

⚠ 注意

BP、BLPシリーズの場合、お手入れ後は排水トラップの奥についている掃除口キャップを必ず閉めておいてください。

※水があふれたり、異臭がする恐れがあります。



浴槽下のお手入れ

⚠ 注意

ケガに注意

浴槽下のお手入れは、腕が露出しない服装で、ゴム手袋を使って行ってください。
※**ケガをする恐れ**があります。



エプロンの取外しおよび取付けは、エプロン下中央を持って行ってください。
※端を持つと、防水パンとエプロンの間に指をはさみ、**ケガをする恐れ**があります。



浴槽下には直接、腕や手を入れないでください。
※突起部等で**ケガをする恐れ**があります。

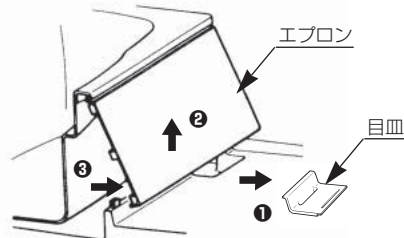


エプロンを取り付けた後は、確実に納まっていることを確認してください。
※エプロンが外れ、**ケガをする恐れ**があります。



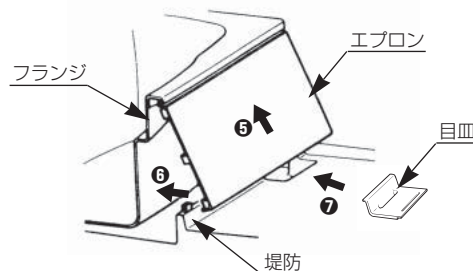
※エプロンを外すことができるのはBPタイプのみです。
BLPタイプ、BHタイプ、BLHタイプのエプロンは外せません。

- 1** 目皿を外して、エプロン下部を持ち上げながら、手前に引き出して取り外します。
※エプロンを取り外すことができない場合はLIXIL修理受付センターにご相談ください。(P.45参照)



- 2** 浴槽下の排水口のヘアキャッチャーを手前に取り出し、ヘアキャッチャーや排水口周辺のゴミを取り除きます。

- 3** お掃除後はエプロン上端を浴槽フランジ内に差し込み、エプロンを持ち上げながらエプロン下部を防水パンの堤防に載せます。



念入りなお手入れ

壁パネルのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

※硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。キズがつきます。

ワンポイント 入浴後に壁パネル等に付着した泡等を熱めのシャワーで洗い流してください。その後水のシャワーをかけ、室内の温度を下げます。よく乾燥させるとカビが発生しにくくなります。

天井・照明グローブのお手入れ

浴室用合成洗剤をうすめてスポンジ等柔らかいものに含ませてふいてください。ふいた後は湿らせた布できれいに洗剤をふきとってください。

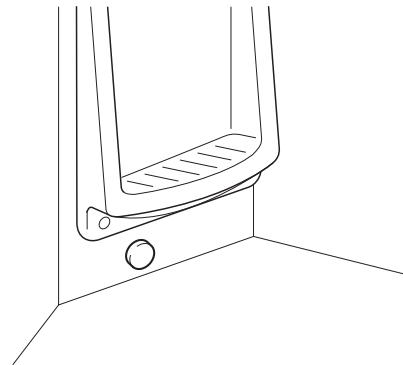
※硬いものでたたいたり、ぶついたりしないでください。
キズがつきます。

追いだき排水アダプターのお手入れ（BH、BLHのみ）

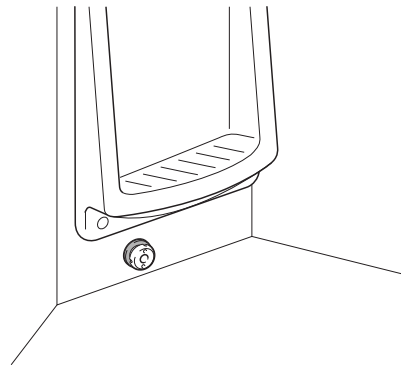
点検口下にある追いだき排水アダプターのキャップを取り外し、ゴミ等を取り除いてください。

※シャワーで水を流し込まないでください。水が逆流し、漏水する恐れがあります。

また、通常時は必ずキャップをはめてご使用ください。



<キャップがはまっている時>



<キャップが外れている時>

換気扇・換気乾燥暖房機のお手入れ

詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

警告

火事・ケガについての警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり異常動作してケガをする恐れがあります。



感電・ケガについての警告

換気扇や換気乾燥暖房機のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
※感電やケガをする恐れがあります。



注意

故障・漏電に注意

換気扇や換気乾燥暖房機に水をかけないでください。

※故障や漏電する恐れがあります。



ヤケドに注意

換気乾燥暖房機の場合、運転中や運転停止後はすぐにフロントパネル等本体にふれないでください。

※ヤケドをする恐れがあります。



ケガに注意

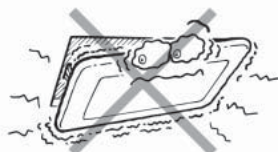
お手入れは機械が停止してから行ってください。また、すべらないよう足元に注意してください。

※ケガをする恐れがあります。



フロントパネルやフィルターは確実に取り付けてください。

※落ちてケガをする恐れがあります。



ゴム手袋を使ってお手入れしてください。

※ケガをする恐れがあります。



クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸等の薬品は使用しないでください。

※キズ、変色等の原因になります。

また、サンドペーパーやタワシの使用も、光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。



長くお使いいただくために

シャワーや吐水口からの水量が少なくなったと感じたら

ストレーナー等のゴミ詰まりは機能を低下させます。ときどき、次の要領で掃除してください。

ストレーナーのお手入れ

●サーモスタット付水栓（デッキタイプ）の場合

逆止弁のストレーナー掃除

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

ストレーナーを掃除する際、配管、取付金具に注意してください。
※ケガをしたりヤケドをする恐れがあります。

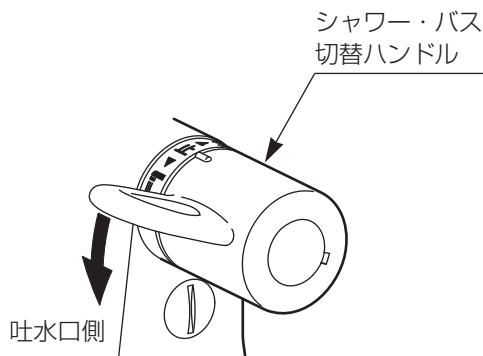


1

家の水道の元栓を閉じます。

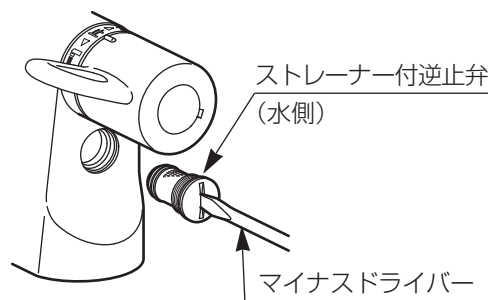
2

シャワー・バス切替ハンドルを吐水側
いっぱいに回します。



3

大型のマイナスドライバー等でストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミを歯ブラシ等で取り除きます。ストレーナーは、湯側（左）と水側（右）の両方に付いています。



※湯側は左側にあります。

4

組付けは逆の手順で行い、家の水道の元栓を元の位置に戻し通水します。

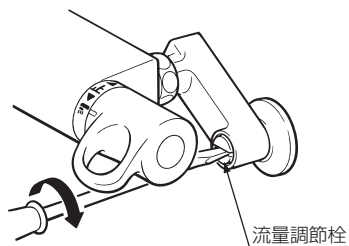
ワンポイント

元栓を開け閉めしますと、配管中に付着したゴミが流れ出し、再度ストレーナーの目詰りを発生させる場合があります。ゴミを取り除いたストレーナーは逆止弁をもとに戻す前に元栓をごくわずかにあけ、ゴミを洗い流した後、元栓を閉じ、ストレーナーを逆止弁に取り付けてください。

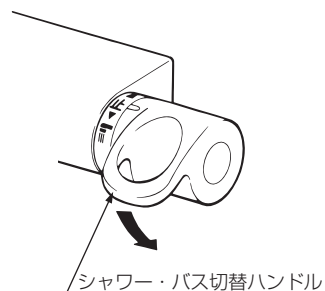
●サーモスタット付水栓（壁付タイプ）の場合

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

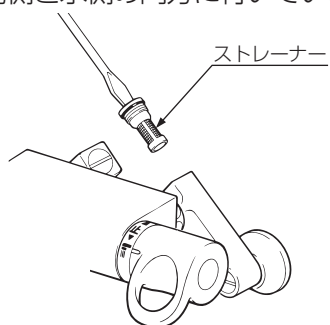
- 1** 湯側（左）と水側（右）の流量調節栓を時計回りいっぱいねじ込みます。



- 2** シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に回します。



- 3** 大型のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を水で洗い流します。ストレーナーは、湯側と水側の両方に付いています。

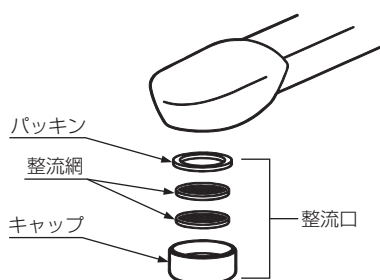


- 4** 組付けは逆の手順で行い、流量調節栓は元の位置に戻します。

整流口のお手入れ

詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網を水で掃除してください。



長くお使いいただくために

照明用ランプの交換

電源スイッチを入れても照明がつかない場合はランプが切れていることが考えられます。

電源スイッチを切って、次の要領で交換してください。

交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

警告

感電・ケガについての警告

ランプの交換は必ず電源スイッチを切
ってから行ってください。
※ 感電やショートする恐れがあります。



ぬれた手で交換作業をしないでください。
※ 感電やケガをする恐れがあります。



感電・火災についての警告

ランプの交換以外の照明器具の分解、改造は絶対に行わないでください。
※ 感電や火災、ショート、故障の原因になります。



故障・漏電についての警告

照明カバーを外した状態で照明器具に直
接水をかけないでください。
※ 故障や漏電をする恐れがあります。



ランプおよびゴムパッキン、キャップ等
の部品はガタつき、ゆるみのないように
確実に取り付けてください。



ランプは必ず指定された種類、ワット数
のものをご使用ください。
※ 火災の原因になります。



※ 感電、ケガ、故障、動作不良の原因と
なります。

ケガについての警告

ランプの交換は高いところでの作業にな
ります。足場に十分ご注意ください。
浴槽の上ののって作業をしないでくだ
さい。
※ ケガをする恐れがあります。



照明カバーはガタつき、ゆるみのないよ
うに確実に取り付けてください。
※ 落下してケガをする恐れがあります。



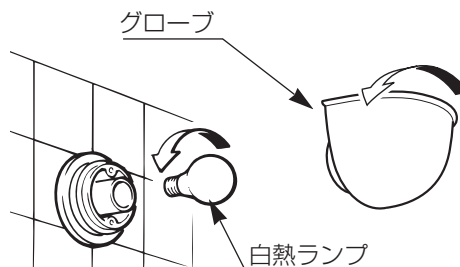
ヤケドについての警告

ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※ 器具やランプが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。



半球形・角形・円筒形照明の白熱ランプの交換

1. 照明スイッチを切ります。
2. グローブを左に回して取り外します。
3. 電球を取り外し、新しいもの（白熱ランプ）に交換します。
4. グローブを右に回してガタつき、ゆるみのないように取り付けます。
5. 照明スイッチを入れて点灯することを確認します。



警告



指定されたランプ以外（反射形ランプ等）は使用しないでください。
必ず本体表示をご確認ください。
※ 火災の恐れがあります。

ランプ名称	ランプ品番
ホワイト電球 60W形54W	LW100V54W

交換部品のご案内

当社では、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。

なお、本項で紹介していない修理等はおやめください。

※価格はすべて税別価格です。

交換部品について

巻きフタ・組みフタ

ご使用のユニットバスルームサイズによって、適合風呂フタが異なります。下表をご参照の上、お求めください。

	巻きフタ		組みフタ	
	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP-1216TAZE,TBZEタイプ	—	—	YFK-1275B(8)	16,000円
BP-1116TAZE,TBZEタイプ	—	—	YFK-1175B(9)	15,000円
BP-1216,BLP-1216の各タイプ	BL-S72119-K	5,200円	—	—
BP-1116,BLP-1116の各タイプ	BL-S72109-K	4,900円	—	—
BH-1216でオプション水栓を選択した場合*1	BL-S64117L-K	4,800円	—	—
BH-1216,BLH-1216の各タイプ	BL-S64117-K	4,800円	—	—
BH-1116,BLH-1116の各タイプ	BL-S63107-K	4,500円	—	—
BH-1115,BLH-1115の各タイプ*1	BL-SC59107L-K	4,500円	—	—
BH-1115,BLH-1115の各タイプ*2	BL-SC59107R-K	4,500円	—	—
BH-1014,BLH-1014の各タイプ	BL-S58097-K	3,900円	—	—

*1 浴槽に向って左側に水栓があるタイプ

*2 浴槽に向って右側に水栓があるタイプ

ゴム栓

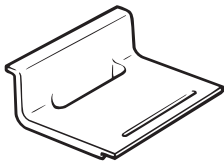
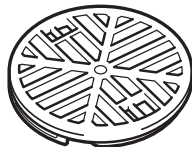
対象品番	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP,BLP-1116の各タイプ	RC-5P-L500	930円
BP,BLP-1216の各タイプ	RC-5G-L500	1,100円
BH,BLHの各タイプ	RC-5P-L500	930円



注意

お客さまご自身で交換される場合は、鎖の付け根にあるリングを外して取り替えてください。浴槽に取り付けてある金具を外すと、お湯が漏れる恐れがあります。

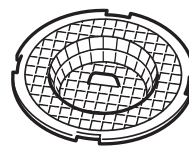
目 皿

				
	交換部品品番	価格(税別・送料別)	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP-1116, BLP-1116の各タイプ	M-FA(3)/色	300円	—	—
BP-1216, BLP-1216の各タイプ	M-FA(8)/色	960円	—	—
BH, BLHの各タイプ	—	—	M-1835/W	240円

ヘアキャッチャー

洗い場側

対象品番	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BP, BLPの各タイプで铸铁トラップの場合	TS-M(5)	420円
上記以外の各タイプ	TS-A(7)	270円



浴槽側

対象品番	交換部品品番	価格(税別・送料別)
BH, BLHの各タイプ	PBF-5H-C4	120円



交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店でお求めください。	LIXILパーツショップ水回り部品販売窓口の宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) ☎ 0120-126-015 受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く)

※ご必要になりました部品品番や、その他ご不明点については裏表紙のお客さま相談センターにお問い合わせください。

冬期凍結の恐れがある場合



サーモスタット付水栓（デッキ兼用タイプ）の水抜き(寒冷地仕様の場合)

詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

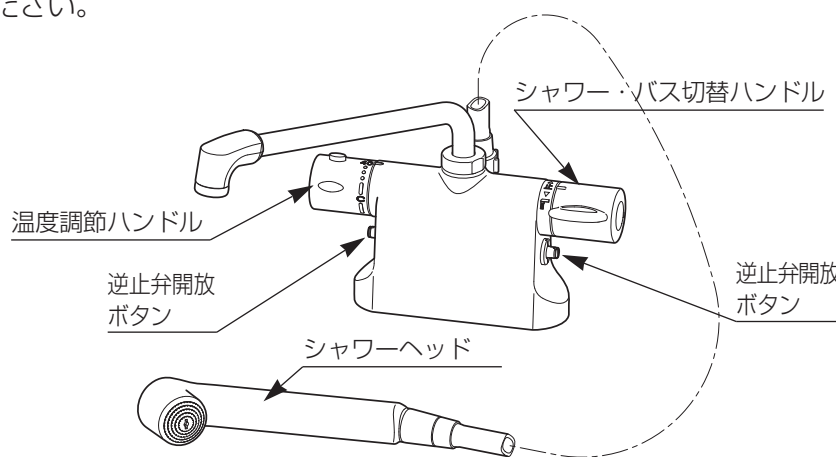
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

水抜き操作を行う前に止水栓を閉じます。

●水抜き操作

- 1 ご家庭の水栓で水抜き操作をします。
- 2 シャワー・バス切替ハンドルを『吐水口 』側に回します。
- 3 逆止弁開放ボタン（2個）を押します。
- 4 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
- 5 シャワー・バス切替ハンドルを『シャワー 』側に回します。
- 6 シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水前にはシャワー・バス切替ハンドルを「止」位置にあわせ、温度調節ハンドルを40℃以下に戻してください。



サーモスタット付水栓（壁付タイプ）の水抜き（寒冷地仕様の場合）

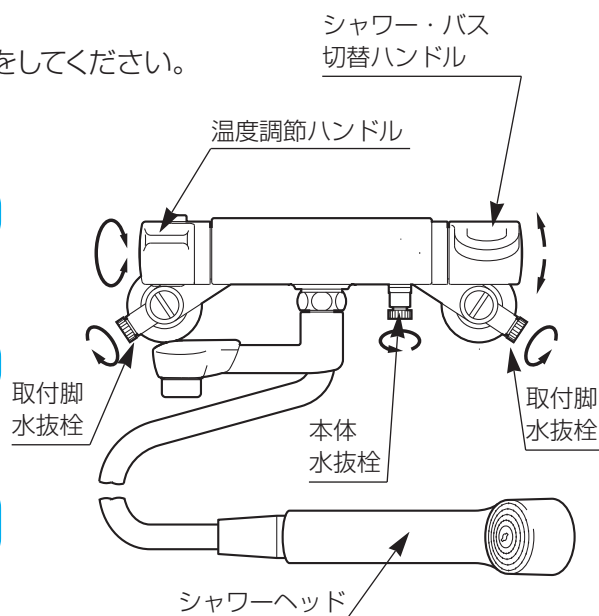
詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●水抜き操作

- 1 配管の水抜き操作をします。
- 2 取付脚の水抜き栓（2か所）を開けます。
- 3 温度調節ハンドルを「C」側いっぱいに戻します。
- 4 本体の水抜き栓を開けます。
- 5 シャワーヘッドを最上段のシャワーフックにかけたまま、シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側（上）に戻します。
- 6 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
- 7 シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（下）に戻します。
- 8 温度調節ハンドルを数回「C」側から「H」側まで回します。
- 9 シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水前には水抜き栓を閉めてください。



壁付ツーハンドル水栓の水抜き（寒冷地仕様の場合）

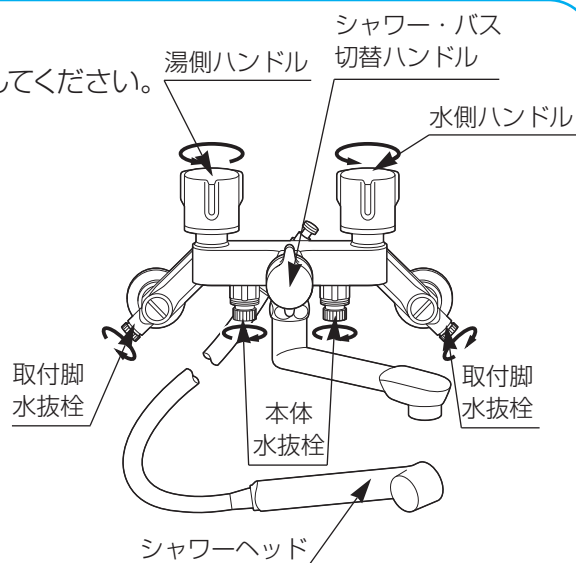
詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●水抜き操作

- 1 配管の水抜き操作をします。
- 2 湯側ハンドル、水側ハンドルを開けます。
- 3 シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（右）に回します。
- 4 取付脚の水抜き栓（2か所）を開けます。
- 5 本体の水抜き栓（2か所）を開けます。
- 6 シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側（左）に回します。
- 7 シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水前には水抜き栓を閉めてください。



ツーハンドル水栓（デッキタイプ）の水抜き（寒冷地仕様の場合）

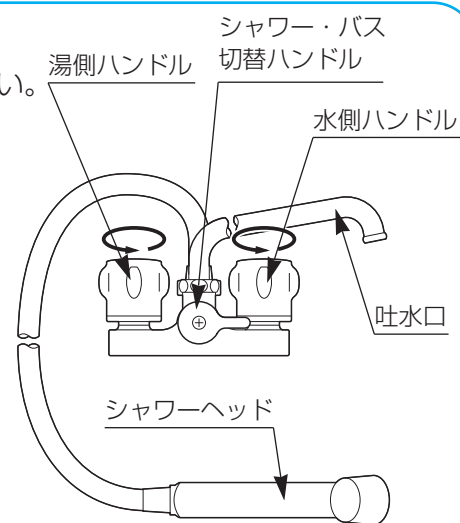
詳しくは、水栓の取扱説明書をご覧ください。

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

●水抜き操作

- 1 配管の水抜き操作をします。
- 2 湯側ハンドル、水側ハンドルを開けます。
- 3 シャワー・バス切替ハンドルを吐水口側（右）に回します。
- 4 吐水口を振って水をよく切ります。
- 5 シャワー・バス切替ハンドルをシャワー側（左）に回します。
- 6 シャワーヘッドを振って水をよく切り、シャワーヘッドをキズつけないよう注意して床に置き、水を排出します。

※再通水前にはシャワー・バス切替ハンドルを吐水口側にしてください。



故障かな?と思ったら

天井換気扇・換気乾燥暖房機については各取扱説明書をご覧ください。

※追いただき機能等の異常については給湯器の取扱説明書または給湯器本体にてメーカーをご確認のうえ、給湯器メーカーへご連絡ください。

部 位	現 象	原 因	確 認・対 応 方 法	参 照 ページ
水 栓	水の勢いが弱い	ストレーナーが目詰まりしている	ストレーナーの掃除をします	32
		給湯の能力が不足している	浴室以外でできるだけ同時にお湯を使わないようにします	—
	湯温が上がらない、または変動する	給湯器の温度設定が低い	給湯器の設定温度を、使用する最高温度より10℃以上高く設定します	—
		給湯器の適水量が少なく、給湯器が着火していない	水栓からの吐水量を多くします	—
	給湯器の能力が不足している	浴室以外でできるだけ同時にお湯を使わないようにします	—	
	ストレーナーが目詰まりしている	ストレーナーのお掃除をします	33	
	サーモスタット水栓の温度調節がずれている	温調ハンドルの設定をしなおします(水栓の取扱説明書をご覧ください)	—	
白熱灯	白熱灯が点灯しない	ランプがソケットにしっかりとハマっていない	ランプをソケットに確実にハマめます	36
		ランプの寿命が切れている	ランプを交換します	36
排水口	流したお湯がなかなか排水されない	排水トラップまたはヘアキャッチャーが目詰まりしている	排水トラップまたはヘアキャッチャーの掃除をします	29
浴槽	お湯がたまらない	排水栓、ヘアキャッチャーが正しく取り付けしていない	排水栓およびヘアキャッチャーを正しく取り付けます	28
換気扇	スイッチを入れても動かない	停電、または分電盤のブレーカーが切れている	停電の場合は回復をまちます。分電盤のブレーカーが切れている場合はブレーカーを入れます	—
	フロントカバーが外れかけている	フロントカバーが正しく取り付けしていない	フロントカバーを正しく取り付けます	32
	運転中に異常音や振動がする	換気扇やフロントカバーが正しく取り付けしていない	フロントカバーを正しく取り付けます 換気扇にガタつきがある場合は修理を依頼してください	—
	フロントカバーから水滴が落ちてくる	冬場や湯気の多いとき等にフロントカバーから水滴が落ちる	異常ではありません	22、24~25
換気乾燥暖房機	各取扱説明書をご覧ください P.43の警告もご参照ください		—	—

左記の対応をしても直らないときは、修理を依頼してください

故障かな?と思ったら

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

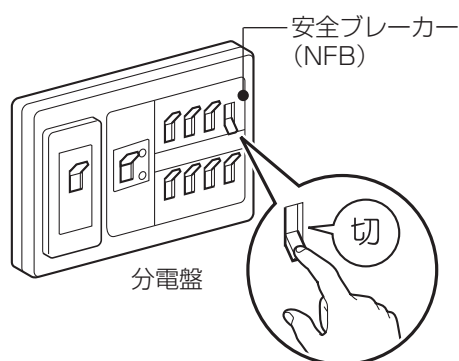
※発火したり、異常作動してケガをする恐れがあります。

※異常のまま運転を続けると火災や漏電・漏水の原因になることがあります。



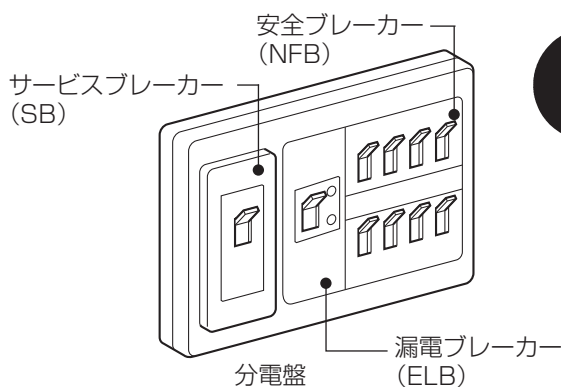
浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

※異常のまま運転を続けると火災や漏電の原因になることがあります。



浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理を依頼してください。

※浴室の電気器具等に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。



商品が故障したらP42の「故障かな?と思ったら」を参照してください。

それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。

取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合はお客様相談センターにご相談ください。

2.保証と保証期間について

当ユニットバスルームは、取付日より起算して、防水性能は5年間、防水性能以外については2年間を無償修理保証期間と致します。ただし、無償修理保証期間内でも、有料による修理とさせていただきます場合がございます。詳しくは保証書(48ページ)をご覧ください。

※機器については、各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

3.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえなお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

- 1.おなまえ・おところ・電話番号
- 2.管理ナンバー・品番←P.46の「品番を調べる」参照
- 3.取付年月日
- 4.故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)←P.42の「故障かな?と思ったら」参照
- 5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00~20:00 (365日受付)

4.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.定期点検のオススメ(有料)

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをお勧めします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、入居から2年を経過したもの
- 温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
- 別荘等、長期間にわたってご使用されていないもの

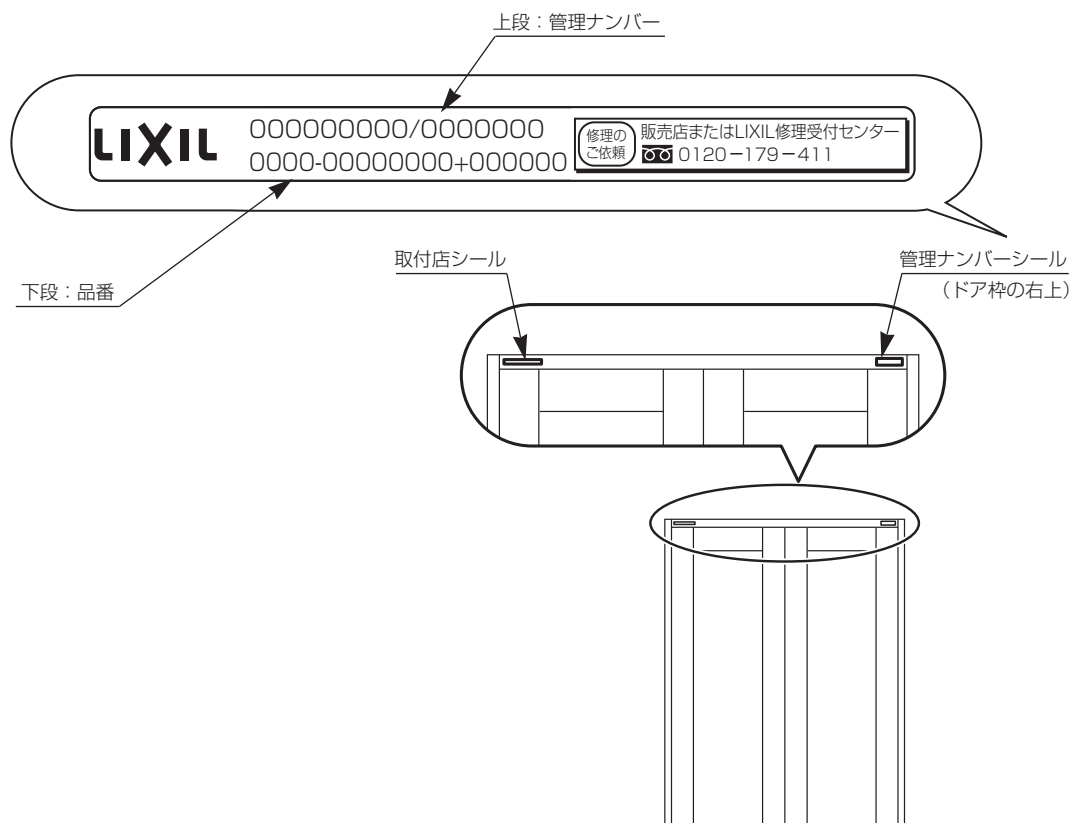
定期点検については、LIXIL修理受付センターまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)です。

品番を調べる

ドアに張ってあるシールを見る

浴室内ドア右側上部に張ってある管理ナンバーシールで品番をご確認ください。



廃棄について

廃棄について

- 浴室ユニットを廃棄処分する場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼いただくようお願い致します。
- 浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合は、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。
浴室内に使用している主要部材は、ご覧のとおりです。

部位	種類	材料
床・浴槽	FRP	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
	タイル	せり器質または磁器質、FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）
壁	タイル	陶器質またはステアタイト素地質、セメント系無機質板、鋼管
	鋼板	塩化ビニール樹脂金属積層板、石膏ボード
天井	—	塩化ビニール樹脂金属積層板、石膏ボード
エプロン	—	FRP（炭酸カルシウム、不飽和ポリエステル樹脂、ガラス繊維）

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名	ユニットバスルーム（集合住宅用）		
保証期間	取付日より2ヶ年 ただし防水性能*は取付日から5ヶ年	取付日	年 月 日
*防水性能とは「壁、床から浴室外部への漏水を防ぐ性能」をいいます。			
お客さま	おなまえ	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ () -		

無効

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居等で、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶および使用頻度が極めて高い業務用等）に使用した場合の故障および損傷等の不具合。
 - 指定業者や取扱説明書等に基づかない取付およびユニットバス取付以外の工事に起因する不具合。
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障および損傷等の不具合。
 - 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合。
 - 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガス等各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根等の植物の害に起因する不具合。
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷。
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合。
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象。
 - 消耗品（パッキン）類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷。
 - 水道水以外を給水したことに起因する故障および損傷不具合。（水道水とは水道事業者が供給する上水をいう。）
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障および損傷。
 - 給水・給湯配管のサビ、砂やゴミ等の異物の配管内流入および水アカ固着に起因する不具合。
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障および損傷等の不具合。
 - 指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合。
 - 熱量変更等に伴う調整等。
 - 樹脂、金属に対して影響を与える洗剤、薬剤を使用したことに起因する不具合。
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合。
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合。
 - 建物完成後、入居までの間の管理等の不備によるもの。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400 FAX ☎ 0120-179-430

受付時間：平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏期・年末年始の休みは除く）

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411 FAX ☎ 0120-179-456

受付時間：9:00～20:00

（365日受付）

株式会社 LIXIL

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050 FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は (取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。)

お求めの販売店または

LIXIL修理受付センター

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00 (365日受付)

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

- 当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

取扱店

